



# 神戸学園都市



## ワイズメンズクラブ

THE Y'S MENS CLUB OF KOBE GAKUENTOSHI  
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

2020年2月（通巻308号）

### < 主題 >

- ・神戸学園都市クラブ会長：杉本隆人：「広げようワイズの和、令（秩序）をもって」
- ・国際会長：Jennifer Jones(オーストラリア)：「Building today for a better tomorrow」
- ・アジア太平洋地域会長：田中博之（日本）：「アクション！」
- ・西日本区理事：戸所岩雄（彦根シャトー）：「風となれ、ひかりとなれ」
- ・六甲部長：柏原佳子（芦屋）：「スピナーカーの帆に風を集めて」
- ・2020年2月強調活動：TOF CS FF：渡壁十郎 地域奉仕・環境事業主任（長浜）  
「身近なボランティア、献金に協力をお願いします。」

### 2月第1例会（西クラブとの合同例会）

- ・日時：2020年2月20日（木）19:00～
- ・場所：西神戸YMCA
- ・内容：ゲームを通して「SDGs」を理解する。  
講師：矢野良晃氏（公認ファシリテータ）

### < 今月の聖句 >

「わたしの思いは、あなたたちの思いと異なり、わたしの道はあなたたちの道と異なると主は言われる。」

（イザヤ書 55章 8節）

### 2月誕生者おめでとう

- ・藤井久子メンゴ主人  
(2/8)

### 2月の出席状況

- ・在籍者 14名
- ・出席者 12名
- ・出席率 86%
- ・メネ/コメ 0名
- ・西クラブ 6名
- ・ゲスト 5名
- 出席者合計 23名

### 2月累計ファンド成績

- ・ニコニコ 0円
- ・CS(年賀切手) 0円
- ・TOF(断食) 0円
- ・FF(家庭の断食) 0円
- ・BF(古切手) 0円
- ・東日本募金 0円
- ・Yサ・ASF 0円

[役員] 会長：杉本隆人、直前会長：田辺征一、書記：田辺征一、会計：中村 剛、連絡主事：達 直樹  
 [委員] 地域奉仕・環境：森本哲男、Yサ・ユース：内田邦彦、交流：合田純二、ファンド：野呂 隆、丹家元陽、EMC：野呂隆、広報・ブリテン：田辺征一、メネット：藤井久子、杉本裕子、メール委員：田辺征一、  
 [六甲部役員] メネット事業主査：藤井久子 [IBC]台湾高雄ポートクラブ（2004年1月締結）  
 [DBC]東京武蔵野多摩クラブ（2011年6月締結） [DBC]岡山クラブ（2018年6月締結）

神戸学園都市クラブ 〒651-2102 神戸市西区学園東町 2-1-3 TEL 078-793-7402 FAX 078-793-7470

事務例会：第1木曜日、第1例会：第3木曜日、クラブホームページ

<http://www.kobeymca.org/ys/gakuen/bulletin.html>

## ＜会長通信第七号＞

会長 杉本隆人

二月に入ってから、ウイルス性の新型肺炎が武漢の海鮮市場から発症されたとする中で、今、世界中に拡散しつつあり、収束の方向性など寝言の如く日に日に広がっております！日本にもその拡散は、想像以上の速さで全国に広がっており、もはや水際で止めることはできませんでした。

中国で発症するタイミングが、あまりにも悪かったことが全てです。武漢市閉鎖の前に、すでに5百万人の武漢市民が中国全土、日本、世界へと民族大移動がほぼ完了した後であり、検疫などできないままの状態に拡散していったのです。

このウイルス性の新型肺炎は、われわれメンバーは残念ながら高齢者と持病持ちが多いことから、人一倍警戒しなければいけないと思っています。決して他人事でないということです。一般的にいわれていること。

1. 外出時には、マスクを着用、帰宅したら、うがい、手洗いを！！
2. 不用な外出はさける。
3. 人が沢山集まる場所に行かない。

### 私からの提案

1. 外出時は、手袋を着用、帰宅したら、うがい、手洗い、顔洗いを！！
2. 手すり、ノブには、できる限り触れないように！
3. 公衆トイレの使用は、極力さけて下さい。

これから、益々の感染が活発になることが予測されます。他人事ではないので、みんなで注意していきましょう。

## ＜2月事務例会報告＞

- ・日時：2020年2月6日(木)19:00～20:30
- ・場所：西神戸YMCA
- ・出席者：内田、杉本、達、田辺、丹家、中村、仁科、野呂、藤井、森本、

### 協議事項

#### (1) 合同2月例会（神戸西クラブ）

2月20日(木)19:00～20:45（若干質疑応答あり）、6時に講師矢野氏が来館予定。終了後打ち上げ参加し親交を深める。  
神戸西クラブより8名程度参加予定。

会場設営は教室のテーブル2個を1セットとして配置する。YMCAからのスタッフのお手伝いをお願いする。ゲスト歓迎するが、一般公開とはしない。

#### (2) 3月例会 講師未定（アポ取れず）

3月19日(木)19:00～20:30

場所：西神戸YMCA 学園都市

内容：検討「灯籠流し」公開例会に！！

#### (3) ワイズメンズクラブおよび神戸YMCA イベント参加状況（募集）

- ・2月8日(土) 奈良傳賞受賞お祝いの会  
8時西YMCA 集合、出席(阿部夫婦、杉本、田辺、藤井)
- ・2月16日(日) 14:30～三田市アクトスクエア ¥1,200 13:00 西YMCA 集合  
出席(内田、杉本、田辺)
- ・2月20日(木) 合同例会
- ・2月22日(土) 14:00 神戸クラブ創立90周年記念例会 ANAクラウンH ¥10,000
- ・2月29日(土) 13:00～16:00  
YYYフォーラム 神戸YMCA  
出席(柴田、杉本、田辺、中村、野呂、森本)
- ・3月5日(木) 19:00～ 事務例会
- ・3月6日～9日 高雄ポート20周年記念  
出席(阿部夫婦、中村、杉本)
- ・3月7日～8日 次期会長・主査研修会  
大阪コロナホテル 柴田参加申込み
- ・3月19日 3月例会
- ・3月20日 六甲部 評議会  
出席(杉本、田辺、中村、野呂)
- ・3月23日 18:30～ 総主事懇談会  
神戸YMCA 出席(杉本、柴田)

### 報告事項

#### (1) 1月例会新年会（ブリテン1月号参照）

#### (2) CS委員会、その他

- ・森田委員から委員会報告がなされた  
3月7日8日 きらりと輝くアート展  
兵庫県民アートギャラリー、  
ゆとり作業所出展
- ・西神戸YMCA 会館用スリッパ60足を購入済

#### (3) YMCA 報告

ラオスワークキャンプ学生派遣協力募金審議の結果、献金額を決定した。

## 速報！

大野 勉（神戸ポート）元西日本区理事  
2020－2022 年度 国際議員 当選  
2021－2022 年度 アジア太平洋地域会長 就任  
おめでとうございます！

### ＜三浦克文ワイズ奈良傳賞受賞祝賀会報告＞

2月8日、DBC 岡山クラブの三浦克文ワイズの奈良傳賞受賞祝賀会に阿部ワイズご夫妻、杉本、藤井、田辺の5名が出席しました。奈良傳賞は日本ワイズメン運動創設者の一人である奈良傳ワイズの功績をたたえて1982年に設けられた栄えある賞です。



受賞盾

三浦さんは父上共々YMCA 理事の要職を担われ、ワイズメンクラブでも活躍されてこられました。ご子息も岡山クラブの会員であり、3代にわたるワイズ一家です。

彼は広報という目立たないが、大切な役割をずっと担ってこられました。私がワイズメンクラブにかかわった当初から、どこへ行ってもお目にかかりましたが、いつもカメラ片手に取材活動をされておられました。

当日は、西日本区から62名の出席があり、厳かな内にも和気あいあいとした中で会は進められました。記念礼拝に引き続き、祝賀パーティでは歴代理事の祝辞があり、改めて三浦ワイズの役割の大きさを再確認しました。宴の後半、三浦さんを囲んでの記念写真の希望者が多く、司会者は「時間が足りない～」と気をもんでおられました。



オープニングセレモニー

“三浦さ～ん、おめでとうございます。”



最後になりましたが、自動車を出していただいた杉本会長に厚くお礼申し上げます。

（田辺征一）

### 「エーゲ海クルーズ紀行

#### ギリシャの休日11日間」（第7回）

9月21日（金）

目を覚まし窓を開けてびっくり。ここはすぐ前がビーチ。そうエーゲ海の波音が耳に心地いい。そしてAM7:10 遠くの島からオレンジ色の太陽の日の出。空気が澄み切っていて実に神々しく活力が湧く。朝食のレストランの前もビーチ。開け放たれた窓からの風が爽やか。薄切りのゴマパンにバターを塗り、ハム、ベーコン、レタス、トマトをサンドした自己流のカスクートをフレッシュオレンジジュースで頂く。このスクランブルエッグは本当に素晴らしい。久しぶりにゆったりした朝食にリラックスでき、これぞリゾートライフ。このホテルは逆転タイムリーヒットでメンバーも大満足の様子。「皆さん、観光に行ってらっしゃい。私達はここでのんびりします。」と言われる方も。そして、すぐ近くに飛行場があるのか、車輪を出して着陸態勢に入った飛行機がすぐ上をゴーツという音と共に通過し、写真を撮ろうとしても中々カメラの視野に入らず、皆でワーワーと大騒ぎ。

AM9:30 フィラの街の観光へ。この街は非常に解り易いので地図を渡されて自由行動。真白な壁が続き、土産物屋さん、ジュエリーショップ、カフェ、レストランが階段状の道の両側に所狭しと軒を連ねており、所々に見える青いかわいらしいドームは教会。まずはオールドポートと言われる崖下の港までケーブルカー（日本ではロープウェイ）で降りる。1台6人乗りで6連。片道6€で下で待機しているロバ（ドンキー）に会いに約3～4分の旅。そして、上に戻り待ち合わせの場所のFolli Follieの店へ。若者向

けの時計やアクセサリーの店とかで、日本の約半値という。家内は娘用に買っていた。

そして近くの昼食レストラン niki でも又アルファビールとボルケーノビールが飛び込んでいく。イカリングフライ、エビとムール貝の入ったシーフードリゾット、そしてムサカ（例のチーズグラタン）をサントリーニ島白ワインが引き立ててくれる。一旦ホテルに戻ってのシエスタ後、Ia の夕日鑑賞とディナーに出発。このイアの街はフィラよりも路が狭く、本当に大勢の観光客でごった返して、やっと眼下に海を望めるカフェの席をゲット。ここも海面より約 300m の高さ。ここで red donkey という島のビール（濃い赤茶色で舌に余韻が残る）が実においしい。これ 1 杯で 1 時間半粘った頃、海に落ちる夕日が本当に美しい。日没と同時に周囲から拍手とヒューヒューという口笛。23℃で気持ちいい。そして夕食のレストラン「SKALA」へ。まず最初のビールはアツと言う間に蒸発し、次はハウスワインのボトルに。前菜はクスクス

の上にサワークリームとプチトマトが、そして大量のムール貝のワイン蒸しにたっぷりのレモンをかけて。メインは鱸のソテーに大きなじゃがいもと人参、ズッキーニ添え、を頂いている時に又、事件発生。私の左肩の方から突然手が伸びて、私の皿の上のじゃがいもを指してウェイターさんに何やらわめく年配の外国の御婦人。そして、自分の席に戻るも納得せず、突然席を立ち同じツアーのメンバーを残し、レストランを出て行かれた。その後には、あたふたと御主人らしき方の姿も。我々の推測ですが、御婦人「同じ物を頼んでいるのに私のお皿にはじゃがいもが無い！」ウェイター「これは予約客のメニューです。」御婦人「そんな事承知できないわ。私、帰る！」といった所だったのでしよう。でも、このじゃがいも、大きいが味は水っぽくて、私も少し食べたがみんな残した一品。「そんなに好きなら全部あげたのに」で一件落着。旅行していると色々とおもしろい事がある。これを「じゃがいも事件」と言う。

（丹家元陽）

### < 今月の聖句 >

「わたしの思いは、あなたたちの思いと異なり、わたしの道はあなたたちの道と異なると主は言われる。」

（イザヤ書 55 章 8 節）

「読むクスリ」という本があります。その中に「女性が物を買う 4 つの条件」というのが書いてありました。みなさんはその 4 つの条件がわかりますか？ 4 つは以下のものです。

- 1、みんな持っているから。
- 2、誰も持っていないから。
- 3、やせてみえるから。
- 4、夫が「買うな」と言ったから。

なるほど。ここに非常に面白い現象があります。相反する気持ちが常に自分の中にあるということです。「みんなが持っている」というのは極めて日本人的思考で、安心するということでしょう。しかし、反対に「誰も持っていない」というのは、それだけ稀少価値があるということで、ちょっと自慢できるということでしょうか。人間の心は常に矛盾の中で右往左往しているのでしょうか。いろんな矛盾する思いがあってもいいですが、ワイズ活動はどんな時にも喜びがあると宣言したいものです。

西日本区チャプレン立野泰博（熊本ジェーンズ）

西日本区理事通信 2020 年 2 月号から転載